

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 06 笑顔輝く健康づくりへの支援

施 策 : 01 望ましい生活習慣の定着

<b>施策担当職・氏名</b>	健康推進課 総括主査兼総括保健師 滝田 律子
-----------------	------------------------

### 1. 施策の実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

	死亡原因の約6割を占める、がんや脳血管疾患等の生活習慣病を予防するためには、生活習慣を見直し望ましい生活習慣を定着させる必要があります。
	自分の健康状態を把握し、主体的に健康づくりに取り組むことができるよう、概ね40歳から64歳までの成人を対象とし、がん検診を含む各種検診事業の実施や健康教育・相談、広報、ホームページ等の媒体を通しての健康知識の普及啓発等、市民が健康づくりを進めやすくするための環境を整備することで、壮年期・中年期の死亡の減少、健康寿命の延伸及び生活の質や人生の質（QOL）の向上を目指してまいります。

#### (2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 自分が心身ともに元気と感じる人の割合 単位 %	57.1	58 57	58.6 58.4	59.4 0	60 -	60.5 -	- 0.0	
2	幸福 健康づくりに取り組んでいる人の割合 単位 %	59	60 58.2	61 55.8	63 0	65 -	66 -	- 0.0	
	単位								

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	平成28年度	平成29年度 (見込)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	4年後
1	361 肺がん検診事業 受診率 単位 %	目標値 実績	37 38.7	38 0	39 -	40 -	41 -	42 -	0 -
2	604 胃がん検診事業 受診率 単位 %	目標値 実績	34 33.3	35 0	36 -	37 -	38 -	39 -	0 -
3	655 大腸がん検診事業 受診率 単位 %	目標値 実績	34 34.4	35 0	36 -	37 -	38 -	39 -	0 -
4	1785 精神保健事業 精神保健相談回数 単位 回	目標値 実績	6 6	6 0	6 -	6 -	6 -	6 -	0 -
	単位	目標値 実績							

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 06 笑顔輝く健康づくりへの支援

施 策 : 01 望ましい生活習慣の定着

施策担当職・氏名 健康推進課 総括主査兼総括保健師 滝田 律子

## 2. 施策の実現に向けての現状を認識する

## (1) 施策目標の進捗状況分析

- ・自分が心身ともに元気と感じている人の割合  
【基準値】平成26年値57.1%→【目標値】平成31年値60.5% (平成29年値: 58.4% H27 57%)  
\*H27に減少したが、その後は増加傾向
- ・健康づくりに取り組んでいる人の割合※注  
【基準値】平成26年値59%→【目標値】平成31年値66% (平成29年値: 58.5% \*H28 55.8%)  
\*H28にかけて減少しH29は増加も、26年値の基準値より低い状況

## (2) 施策の実現に影響する社会環境変化

健康志向は高まっていますが、自動車社会による運動不足や外食産業の発展に伴うエネルギーの過剰摂取、ストレスを抱えやすい社会環境等、健康づくりを進めるための環境が損なわれてきています。  
少子高齢・人口減社会において、高齢になっても地域で元気に暮らせるよう、健康を維持することは生きがい、豊かな生活、医療費の抑制など良い影響があり、健康づくりを実践・継続できるよう、健康づくりに関する情報の提供を行い、健康寿命の延伸を目指すことが大切です。

## (3) 基本施策との関連性

総合計画において、滝沢市民の幸福感を判断するアンケート結果では「心身の健康」と答えた方が一番多く、QOLの向上のためにも、望ましい生活習慣の定着や検診は、健康づくりの第一歩であり重要であるため、基本施策実現には必要不可欠です。

## 3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

## (1) 施策の達成(実現)に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・地域保健計画の後期計画推進のため、中間評価(H28年度)で課題となった脳卒中死亡率の減少に向けて、高血圧予防や重点取組の運動、栄養、休養、歯周病予防、喫煙による副流煙等の健康影響について健康づくりに関する情報提供及び機会の提供を行い、一人ひとりの健康づくりに関する意識を高める
  - ・各種健(検)診の受診率向上に向けて、前年度の評価を受けた新たな健(検)診受診啓発と推進
  - ・壮年期・高年期の若い世代への健康教育の実施(地域健康づくり支援事業、食育推進事業)
- \*平成30年度「滝沢市健康づくり宣言」の行動指針として、上記の健康づくり重点取組を推進します。

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題

- ・地域保健計画の後期計画推進のため、中間評価(H28年度)で課題となった脳卒中死亡率の減少に向けて、高血圧予防や重点取組の運動、栄養、休養、歯周病予防、喫煙による副流煙等の健康影響について健康づくりに関する情報提供及び機会の提供を行い、一人ひとりの健康づくりに関する意識を高める
- ・壮年期・高年期の若い世代への健康教育の実施(地域健康づくり支援事業、食育推進事業)

## (3) 基本計画内方針及び平成30年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ①地域保健計画中間評価(H28年度)を受けた後期計画の推進  
\*平成30年「滝沢市健康づくり宣言」の行動指針として、後期計画の健康づくり重点取組を記載し、宣言書として全戸配布することで、健康づくりの具体的な取組方法の啓発を踏みます。
- ②壮年期・高年期の若い世代への健康教育の実施(地域健康づくり支援事業、食育推進事業)
- ③各種健(検)診の受診率向上に向けて、前年度の評価を受けた新たな健(検)診受診啓発と推進

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 06 笑顔輝く健康づくりへの支援

施 策 : 01 望ましい生活習慣の定着

施策担当職・氏名 健康推進課 総括主査兼総括保健師 滝田 律子

## (4) 所管実行計画事業費一覧

No	事務事業名 分野別計画 実施計画	事業費計画額						
		平成30年度	前年度	比較 (%)	平成31年度	平成32年度	平成33年度	4ヵ年計
246	基本・長寿健康診査事業 第2次滝沢市地域保健計画「たきざわ健康プラン21」	30,154	25,694	17.4	31,174	32,147	33,154	126,629
361	肺がん検診事業	11,826	12,005	△1.5	12,049	12,067	12,086	48,028
604	胃がん検診事業	23,739	24,245	△2.1	23,782	24,270	24,321	96,112
655	大腸がん検診事業	10,003	10,143	△1.4	10,033	10,224	10,239	40,499
951	インフルエンザ予防接種事業	19,535	18,250	7.0	19,547	19,547	19,547	78,176
1785	精神保健事業 第2次滝沢市地域保健計画「たきざわ健康プラン21」	1,397	1,329	5.1	1,329	1,382	1,323	5,431
1986	食育推進事業 第1次滝沢市食育推進計画	1,620	347	366.9	381	381	381	2,763
2395	患者輸送車運行事業	157	250	△37.2	173	173	173	676
2427	婦人病検診事業 第2次滝沢市地域保健計画「たきざわ健康プラン21」	29,363	29,300	0.2	29,945	29,945	29,945	119,198
2965	健康教育・相談事業	1,009	1,026	△1.7	1,026	1,026	1,026	4,087
7458	骨粗しょう症予防検診事業 第2次滝沢市地域保健計画「たきざわ健康プラン21」	11	11	0.0	11	11	11	44
7549	人間ドック事業	5,732	5,712	0.4	5,734	5,734	5,734	22,934

